

DX戦略 2.0

AIとデータで進化する会計事務所

株式会社内田会計事務所

2026年03月30日

1. 経営理念とDXの位置付け

(経営理念)

内田会計グループは

お客様の「社外重役」として

お客様と地域の発展に貢献します

DXの位置付け

当社におけるDXは、単なるIT導入ではなく、業務プロセスの変革と顧客提供価値の向上を実現する経営戦略です。

会計事務所としての専門性を基盤に、デジタル技術を活用して業務プロセスの高度化を進め、生産性向上と顧客提供価値の向上を実現します。

経営理念



DX



顧客価値向上

理念を起点に、業務変革を通じて価値提供へ

2.DXを取り巻く環境変化 — リスクと機会の認識 —

制度変化



電子帳簿保存法
インボイス制度への対応

業務課題



紙・手入力中心の運用
属人化と生産性の限界

技術進化



クラウド化
ペーパーレス化
AI活用の進展

リスク

- 手作業中心では生産性向上に限界
- 付加価値提供の余力が生まれにくい
- 競争力の低下につながる可能性

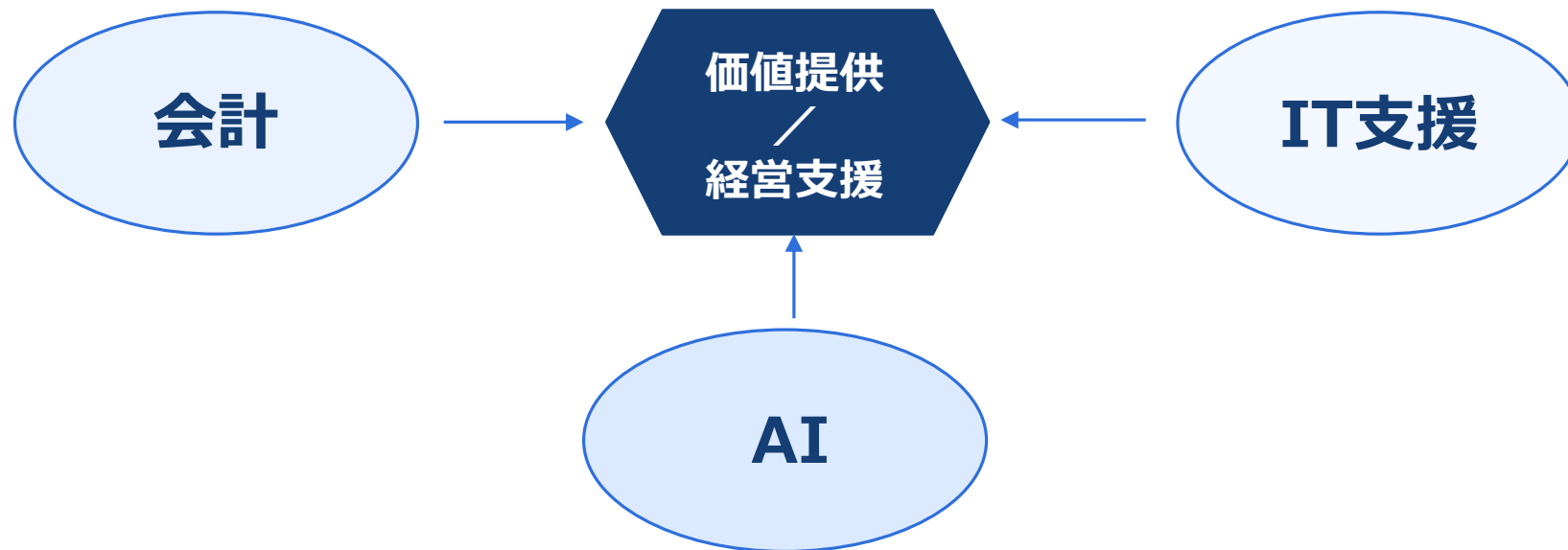
機会

- 業務の効率化・標準化
- リアルタイムな情報共有
- 顧客への提供価値向上

3.DXビジョン

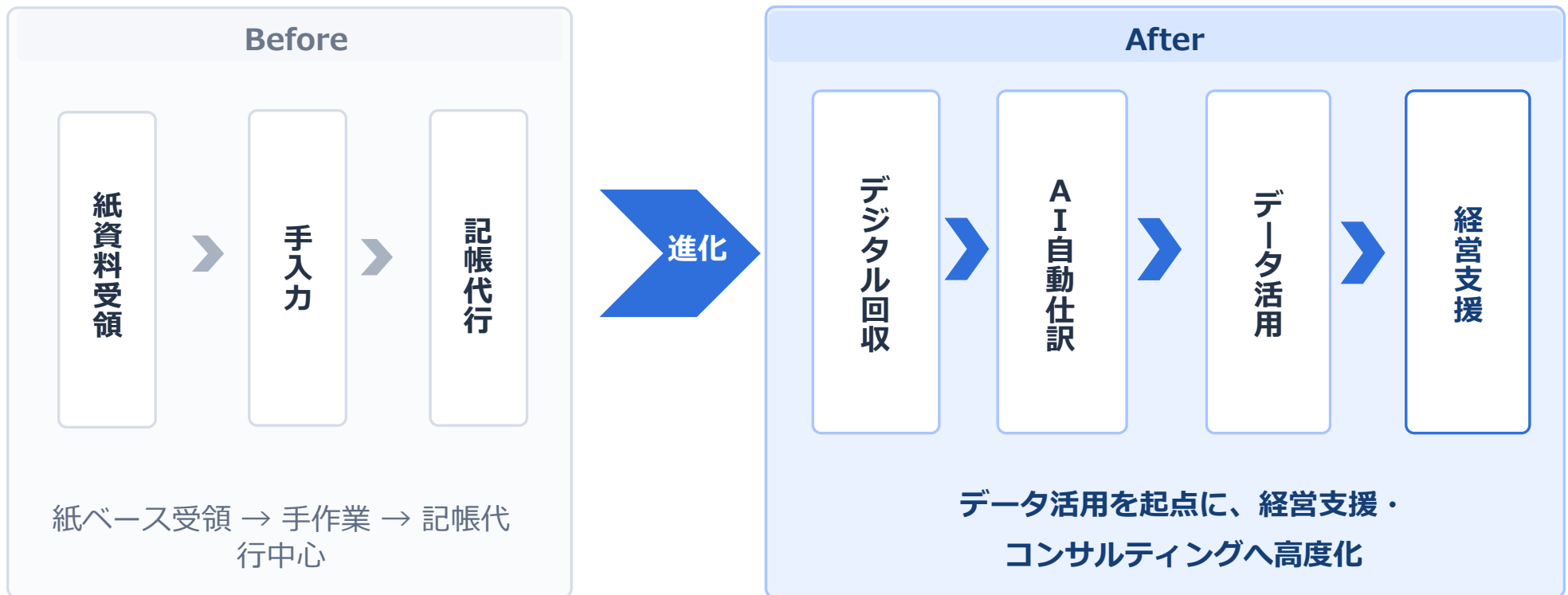
会計 × IT支援 × AI による価値提供

業務効率化にとどまらず、データとデジタル技術を活用し、
顧客の意思決定を支援する付加価値の高いサービス提供を目指します。



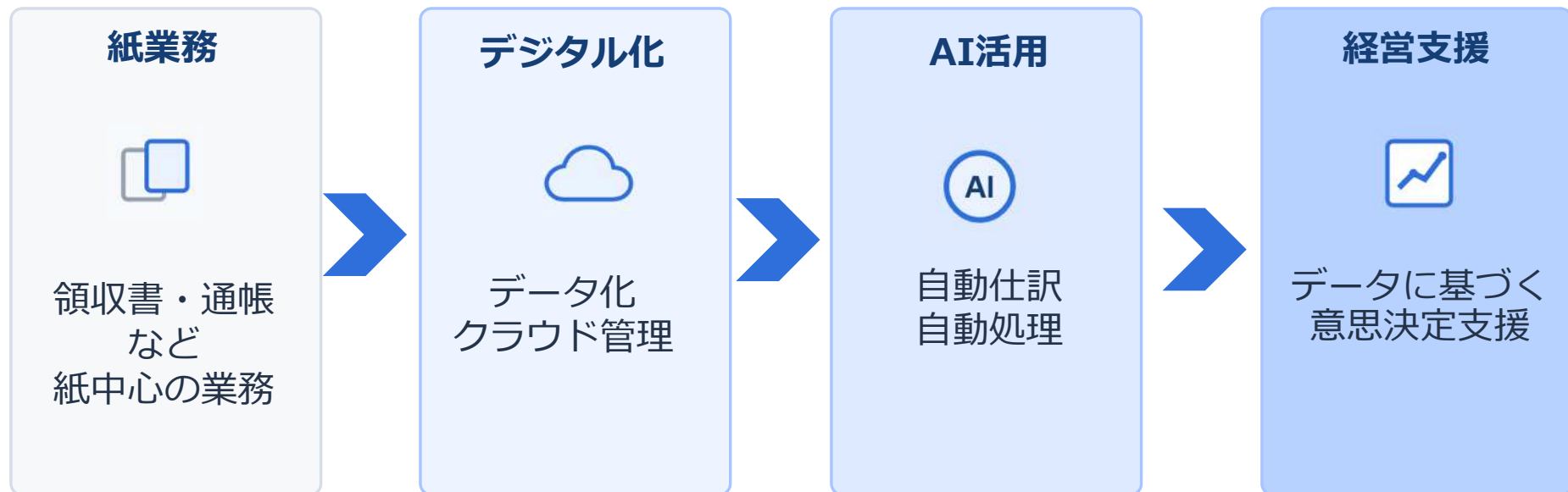
4. ビジネスモデルの変革

従来の会計サービスに加え、IT支援および経営支援を組み合わせたビジネスモデルへ進化しています。



5.DXの進化ステップ

紙を前提とした業務から、データを起点とした業務へ転換し、最終的には顧客の経営判断を支援する体制を目指しています。



右に進むほど、提供価値が高まる

6.DX戦略

以下の3つの柱に基づき、全社横断でDX戦略を推進しています。

1. 業務プロセスのデジタル化・自動化



紙資料前提の業務から、デジタルデータ前提の業務へ転換。AIを活用した自動仕訳等により、手作業中心の業務からの脱却を図ります。

2. 顧客対応のデジタル化



データのクラウド集約とオンライン対応を進め、対面・紙中心の業務から、非対面・リアルタイム対応型へ変革します。

3. データ活用による経営支援の高度化



蓄積された会計データを活用し、業務改善や改善対象の特定を進めるとともに、顧客の経営判断を支援する分析・提案業務へ展開します。

7.AIによる業務革新

デジタル化された会計データを活用し、AIによる自動仕訳を推進しています。

Before

- 手入力
- 時間がかかる
- 属人化

90%

AI自動仕訳適用率（通帳取引）

入力業務の大幅な削減 / 業務の標準化 / 顧客対応の迅速化

After

- AI自動処理
- 即時処理
- 標準化

8.DX成果指標（KPI）

DX戦略の成果および進捗を測るため、以下の指標を設定し、継続的に評価・改善を行っています。

90%

AI自動仕訳適用率
(通帳取引)

70%

デジタル化率
(紙からデジタルへの
移行)

30%

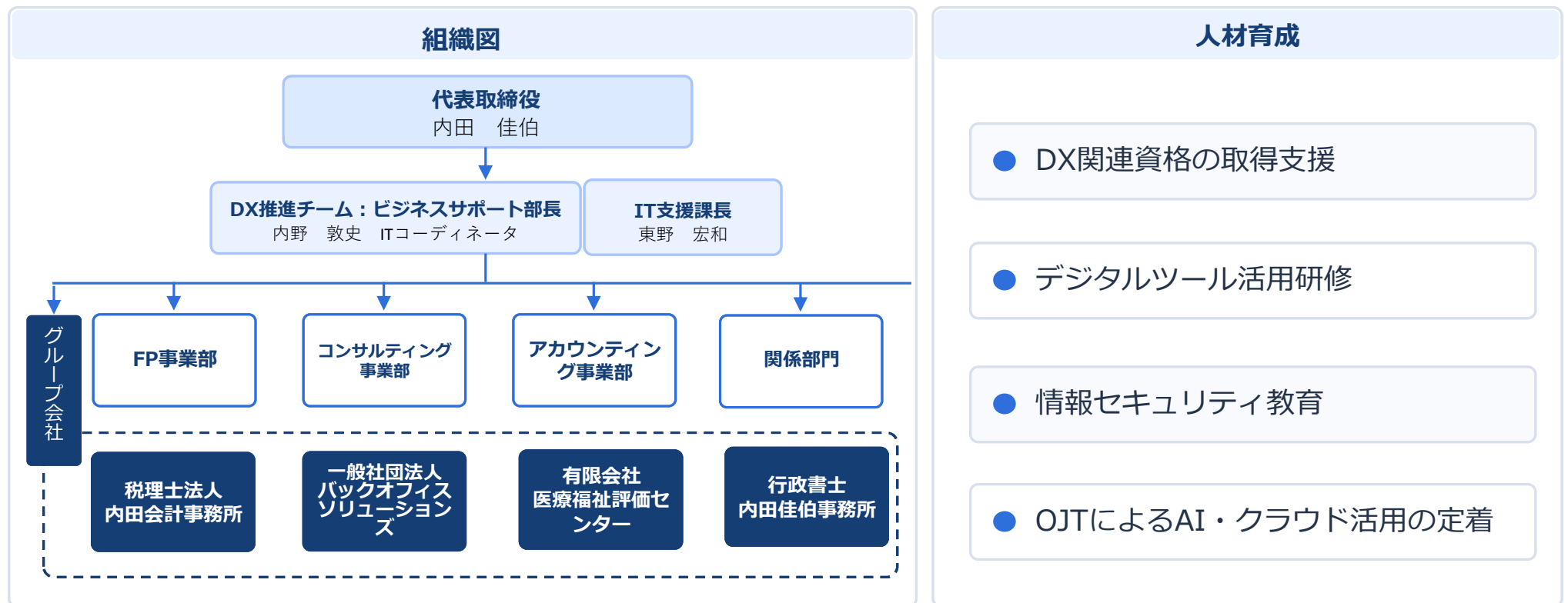
業務自動化率
(RPA・AIを活用した自
動処理)

方針

すべての情報収集を紙ベースからデジタルへ。
グループ会社にも同様のDX支援を展開し、効率化を図る。

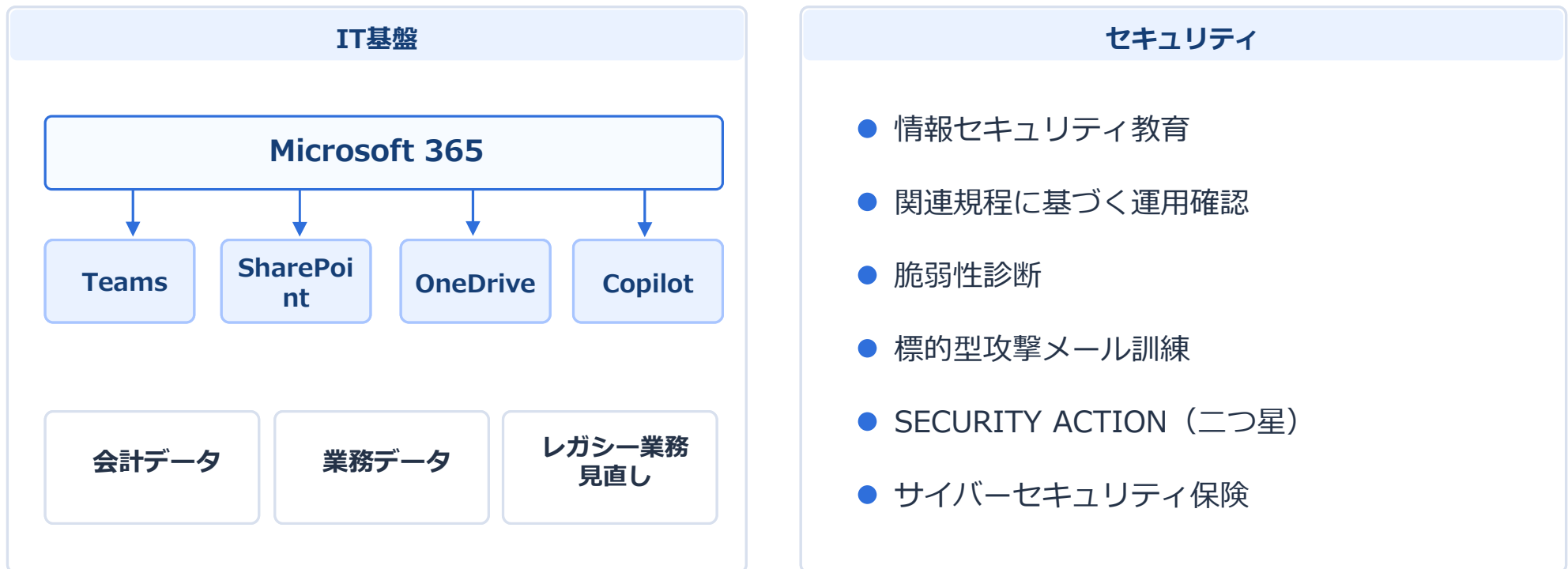
9.DX推進体制・人材育成

代表取締役直轄のDX推進体制のもと、ビジネスサポート部およびIT支援課を中心に、
 全社横断でDXを推進しています。



10.IT基盤・セキュリティ

クラウドを前提としたIT基盤を整備し、DX推進を支えるデータ一元管理を進めています。あわせて、教育・診断・訓練により安全な運用を実現しています。



11. 代表メッセージ・今後の方向性

代表メッセージ

当社では、クラウドツールの導入やデータの一元管理を進めることで、業務の効率化と標準化を実現してきました。

特に、紙資料のデジタル化およびAIを活用した自動仕訳の推進により、従来手作業で行っていた業務の大幅な効率化が進んでいます。

これにより、単なる業務効率化にとどまらず、顧客への迅速な対応や、より付加価値の高いサービス提供が可能となっています。

今後は、蓄積されたデータを活用し、顧客の経営判断を支援する取り組みをさらに強化してまいります。



代表取締役 内田佳伯

**お客様を“社外重役”として支援し、
データとAIで価値を広げる。**

今後の方向性

1. AI活用領域の拡大

2. データ活用による経営支援強化

3. グループ全体への展開